年間指導計画参考資料　わたしたちの大阪４年　※15時間を授業以外の場で行う。

| 単元名・教材名・時数 | 時 | 本時のねらい | 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動 |
| --- | --- | --- | --- |
| **１　わたしたちの住む大阪府** |
| １大阪府のようす | **１１** |  |  |
| 日本の47都道府県１時間 | １ | 日本の都道府県の名前や位置を地図帳を活用して調べ，白地図にまとめるなどして理解することができる。 |  |
| 大阪府の位置と形１時間 | ２ | 資料を見て，大阪府の位置と形について話し合うなかで，大阪府について関心をもち，調べたいことをもとに学習計画を立てることができる。 |  |
| 大阪府の地形１時間 | ３ | 資料を使い，大阪府の地形の様子について調べ，大阪府の地形の特色を理解することができる。 |  |
| 大阪府にある市町村１時間 | ４ | 大阪府の市町村について調べ，各市町村の大まかな特色を理解することができる。 |  |
| 大阪府の土地利用１時間 | ５ | 大阪府の土地の使われ方の様子について，地図などの資料を使って調べ，土地利用の特色について考えることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.15の農業のさかんな地いきを，授業以外で行う学習とすることを説明し，ノートへのまとめ方を伝える。** |
| 農業のさかんな地いき１時間 | ６ | 　大阪府の農業について調べ，大阪府では土地に合った農作物が作られていることを考えることができる。 | ○大阪府でおこなわれている農業について，おもな農作物や土地のようすなどを調べる，ノートにまとめる。（1時間）**＊各自のノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。次時（第７時）の導入に活用を図る。** |
| 漁業のさかんな地いき１時間 | ７ | 大阪府の漁業について調べ，大阪湾では魚が増えない状態になっており，魚を増やす取り組みがおこなわれていることを理解することができる。 | ※導入で，大阪府のおもな農作物や土地のようすなど，調べたことを発表させ，漁業のさかんな地いきを調べることに生かしたい。 |
| 工業のさかんな地いき１時間 | ８ | 大阪府の工業について調べ，地域によって工業に特色があることを考えることができる。 |  |
| 商業のさかんな地いき１時間 | ９ | 　大阪府の商業について調べ，駅の周辺や交通量の多い道路ぞいに商業施設が多いなどの商業の特色を考えることができる。 |  |
| 都市と都市を結ぶ交通１時間 | 10 | 　大阪府の主な鉄道，道路，港，空港などを地図などの資料を使って調べ，大阪市を中心とした交通網の広がりや都市と都市を結び，人やものを運んでいることを理解することができる。 | **＊本時終末で，次ページP.20のしょうかいカードのつくり方を紹介し，授業外で行う活動とすることを伝える。** |
| 大阪府をしょうかいするカードをつくろう１時間 | 11 | 　これまで学習してきたことを振り返り，紹介カードにまとめることができる。 | ○これまでの学習を振り返り，大阪府を紹介するカードをつくる。（１時間）**＊各自が作成したカードを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| **２　健康なくらしをささえる** |
| １住みよいくらしとごみ | **１０** |  |  |
| 大単元の導入１時間 | １ | 　水，電気，ガスの供給やごみの処理が，わたしたちの健康な生活の維持に関わっていることに気づき，これからの学習に関心をもつことができる。 |  |
| わたしたちが出すごみ１時間 | ２ | 　１週間のごみ調べをもとに，家庭から出るごみについて話し合い，ごみ収集や処理について関心を高めることができる。 |  |
| ごみを集める仕事１時間 | ３ | 　ごみを集める仕事を調べることを通して，ごみを確実に収集するための，係の人の苦労や工夫を理解することができる。 |  |
| ふつうごみのゆくえ１時間 | ４ | 　焼却工場でのごみ処理の様子について調べ，大量のごみが計画的に処理されていることを理解することができる。 |  |
| 働く人にインタビュー１時間 | ５ | 　焼却工場で働く人々のインタビューを聞いて，衛生的な処理や資源の有効利用のための工夫や努力について考えることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.28の資源ごみのゆくえを，授業以外で行う学習とすることを説明し，ノートのまとめ方を伝える。** |
| 資源ごみのゆくえ１時間 | ６ | 　資源ごみのリサイクルの方法や仕組みについて調べ，資源を有効に使うことの大切さについて理解することができる。 | ○資源ごみの処理とゆくえを資料で活用しノートにまとめる。（1時間）**＊各自が作成したノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| もやしたあとのはいのゆくえ１時間 | ７ | 　燃やしたあとの灰が運ばれる埋め立て処分場の働きを調べ，大阪市が大阪府の各市町村や他府県とも協力して計画的に処理していることを理解することができる。 | ※導入で，資源ごみの処理とゆくえを確認する。 |
| ごみのしょりのうつり変わり１時間 | ８ | 　大阪市のごみの量の推移やごみの分別の変化を調べ，大阪市のごみの変化をとらえるとともに，ごみを減らすための動きがはじまったことを理解できるようにする。 |  |
| 「ごみゼロリーダー」の取り組み１時間 | ９ | 　大阪市や地域の人々がごみを減らすための取り組みを調べ，人々が協力をして美しいまちづくりを進めることの大切さを理解することができる。 |  |
| ごみをへらすために１時間 | 10 | 　ごみを減らすための３Ｒの取り組みについて調べ，ごみを減らすために自分たちにできることを考えることができる。 |  |
| ２命とくらしをささえる水 | **９** |  |  |
| 学校で使う水１時間 | １ | 　水道水の使われ方や１回の手洗いに使う水の量を調べることを通して，自分たちの生活と水道水との関わりについて関心を高めることができる。 |  |
| 大阪市で使われている水の量１時間 | ２ | 　大阪市の給水人口と年間水道給水量のうつり変わりを調べ，大阪市の給水量の減少に気づき，その理由について考えることができる。 |  |
| 水はどこから１時間 | ３ | 　水道水が，どのようにしてわたしたちのもとに送られてくるかを調べ，その水はどのようにつくられているか理解することができる。 |  |
| 安全な飲み水をつくるじょう水場１時間 | ４ | 　浄水場の見学で川の水を安全な水につくりかえ，必要な量をいつでも供給できるようにしている浄水場の仕組みを理解することができる。 |  |
| 安全・安心な水を送る１時間 | ５ | 　浄水場や水道局で働く人々の話を聞いて，安全・安心で安定的に水道水を供給するための工夫や努力について理解することができる。 | **＊本時終末で，次ページP.42～43の，水道のあゆみについて調べてノートにまとめ，水道をつくった理由を考えることを説明し，授業外で行う学習とすることを伝える。** |
| 水道のあゆみ１時間 | ６ | 　大阪市の水道のあゆみについて調べ，安全でおいしい水を安定して供給されるようになるまでの人々の努力や苦労に気づき，水道の大切さを理解することができる。 | ○水道のあゆみについて調べてノートにまとめ，水道をつくった理由を考える。（１時間）**＊各自がまとめたノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| 水源を守る取り組み１時間 | ７ | 　大阪市は，水源や森林を守る取り組みを国や他地域の協力を得ながら，計画的に進めてきたことを考えることができる。 |  |
| 水をたいせつに使うために１時間 | ８ | 　飲料水をつくるために必要な資源には限りがあることから，水の無駄な使い方を見直し，自分たちが水を有効に使うための取り組みを考えることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.46～47の新聞のつくり方を紹介し，授業以外で行う学習の説明をする。** |
| 新聞にまとめよう１時間 | ９ | 　ごみや水道について，これまで学習してきたことを振り返り，新聞にまとめる活動を通して，自分たちの生活との関わりや，環境保全の大切さについて考えを深めることができる。 | ○ごみまたは水道の学習してきたことを新聞にまとめる。（１時間）**＊各自がまとめた新聞を提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| **３　自然災害から命とくらしを守る** |
| １大阪府でおきた風水害 | **１２** |  |  |
| 大単元の導入気になることを出し合うと１時間 | １ | 　写真などを見て，気づいたことや感じたことを話し合い，津波高潮ステーションの見学計画を立てることで，大阪府における自然災害についての興味・関心や学習への意欲をもつことができる。 |  |
| 津波・高潮ステーションの見学２時間 | ２３ | 　津波・高潮ステーションを見学し，水害の恐ろしさを疑似体験したり，展示資料を見たりすることで，大阪府における自然災害についての学習への意欲をもつことができる。 |  |
| 調べる計画を立てよう１時間 | ４ | 　わたしたちの命やくらしが，水害からどのように守られてきたかを予想し，それをもとに学習計画を立てることができる。 |  |
| くり返される風水害１時間 | ５ | 　大阪府の水害の歴史や被害について，年表をもとに調べ，繰り返し風水害が起き，大きな被害が出たことをノートや年表に書きこむことができる。 |  |
| 台風や高潮に弱い地形１時間 | ６ | 　３枚の地図から読み取ったことをもとに，大阪府の地形と水害との関わりや，大阪平野に水害が多い理由について考えることができる。 |  |
| おそろしい台風や高潮のひ害１時間 | ７ | 　資料から読み取ったことをもとに，三大台風による高潮被害と，それらに対しておこなった大阪府・市の対策について調べることができる。 |  |
| 台風や高潮からまちを守る人々１時間 | ８ | 　水害発生時の関係機関の働きについて調べ，分かったことを図に表現することを通して，関係機関相互の協力体制について理解することができる。 |  |
| これからの地震や津波にそなえて自然災害にそなえて１時間 | ９ | 　これから起こる地震と津波について知り，それらに備えてどのような取り組みがおこなわれているのかを調べることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.65の自然災害が起こったときの人々の働きを紹介し，授業以外で行う学習の説明をする。** |
| 自然災害がおきたら１時間 | 10 | 　自然災害が起こったときの人々の働きについて調べ，関係機関が協力体制をとっていることや，大阪府や大阪市が計画的に取り組みを進めていることについて考えることができる。 | ○自然災害がおこったときの人々の働きについて，P.65などで調べ，ノートにまとめる。（１時間）**＊各自がまとめたものを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| 自分たちの地いきは自分たちで守る１時間 | 11 | 　写真やインタビュー動画をもとに，地域の人々の防災活動への協力体制について調べ，自然災害に対しては「自助」，「共助」の心がまえが大切であることについて考えることができる。 | ※授業の最初に，これまで学習してきた備えで，自然災害が起こっても大丈夫かと問い，「まだ備えなければいけないものがあるのではないか」という疑問をもたせる。 |
| 「わたしの防災マニュアル」をつくろう１時間 | 12 | 　これまで学習してきたことをもとに，自然災害が起きたときに自分自身の安全を守る方法や日ごろから必要な備えなど，自分たちにできることを考え，選択・判断し，表現することができる。 | **＊本時の終末で，次時から祭りや行事について学習することを紹介し，大阪府の祭り行事についてしっていることをノートにまとめるように伝え，授業以外で行う学習とすることを説明する。** |
| **４　大阪府に伝わる祭りや行事と先人たち** |
| １受けつがれてきた祭りや行事 | **１２** |  |  |
| 大阪府を代表する祭り，天神祭２時間 | １２ | 　地域や大阪府でおこなわれている祭りについて話し合い，天神祭は日本三大祭りの一つで，日本を代表する祭りであることを知り，大阪府に古くから伝わる祭りや行事に関心をもち，天神祭についての学習計画を立てることができる。 | ○大阪府でおこなわれている祭りや行事について，自分の経験や知っていることをノートにまとめる。　　　　（１時間）**＊各自がまとめたノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認し，第２時での話し合い活動に生かす。****＊第２時終末で，天神祭が行われる二日間の行事を調べ，ノートにまとめるよう伝える。** |
| 天神祭のようす２時間 | ３４ | 　天神祭の様子を写真や動画，パンフレット，インターネットなどで，祭りの由来や，鉾流し神事，陸渡御，船渡御などの様子を調べ，130 万人もの人々が楽しみにしている行事であることを理解することができる。 | ○天神祭では，二日間にどのような行事が行われているのかを調べ，ノートにまとめる。（１時間）**＊各自がまとめたノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認し，第４時での話し合い活動に生かす。** |
| 天神祭のうつり変わり１時間 | ５ | 　天神祭の昔の絵や年表を調べ，病気の流行や水害，戦争，不景気などの社会のできごとで祭りや渡御が中止されながらも人々の工夫や努力により，1000 年以上も続けられていることを理解することができる。 |  |
| 天神祭をささえる人々１時間 | ６ | 　天神祭に関わる人々の活動について文書資料や人々の話を聞いて調べ，祭りを支えてきた人々の誇りや地域の発展に対する願いを理解することができる。 |  |
| 天神祭を受けついでいくために１時間 | ７ | 　天神祭には，祭りをおこなうための費用や渡御に使う船などの問題があることを理解するとともに，天神祭を続けるために自分たちにできることを考えることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.79のポスターのつくり方を紹介し，授業以外で行う学習の説明をする。** |
| ポスターをつくって天神祭のよさを伝えよう１時間 | ８ | 　これまで学習してきたことを振り返り，天神祭のよさを文章や絵，地図，写真などを使ってポスターにまとめることができる。 | ○天神祭のよさをポスターにまとめる。（１時間）**＊各自がまとめたポスターを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| 大阪府に昔から伝わるもの２時間 | ９10 | 　大阪府内にある昔から伝わる祭りや行事，文化財について調べ，白地図に表し，天神祭のほかにもたくさんの祭りや行事，文化財が伝わっていることを理解することができる。 |  |
| 受けつぐのはわたしたち１時間 | 11 | 　前時に作成した地図を調べ，人々が，祭りや行事，文化財を残すわけを考え，歴史や伝統を大切にするとともに，地域のまとまりや発展を願っていることを理解することができる。 |  |
| ていあんほうこく会を開こう１時間 | 12 | 　これまでに学習してきたことを振り返り，祭りや行事，文化財を受け継いでいくためには，自分たちに何ができるかを考え，提案報告会を開いて話し合い，自分の考えを表現することができる。 |  |
| ２大和川のつけかえ | **１２** |  |  |
| 今と昔の大和川１時間 | １ | 　今の大和川の写真とおよそ300 年前の大和川の地図を調べ，今の大和川はつけかえによってつくられたことを知り，調べたいことを話し合い，学習計画を立てることができる。 |  |
| こう水に苦しむ人々①２時間 | ２３ | 　大和川のつけかえ地点や柏原市立歴史資料館を見学して，川の流れや堤防の高さ，まわりの土地や建物の様子を調べ，大規模なつけかえ工事であったことを理解することができる。 | **＊第３時の終末で，大和川の洪水について調べた内容のノートのまとめ方を説明し，授業以外で行う学習の説明をする。** |
| こう水に苦しむ人々②１時間 | ４ | 　つけかえ前の大和川の洪水の様子を年表や文書資料で調べ，洪水に悩まされていた人々の影響を考えることができる。 | ○P.87を見て，大和川の洪水について調べ，洪水が人々のくらしに及ぼした影響について考え，ノートにまとめる。（１時間）**＊各自がまとめたポスターを提出させ，一人一人の学習状況を確認し，次時からの学習に生かす。** |
| つけかえの計画と反対運動１時間 | ５ | 　甚兵衛をはじめとする人々の取り組みを年表や文書資料で調べ，洪水から村を守ろうとする50 年にもおよぶ熱意と努力によって大和川のつけかえが実現したことを理解することができる。 |  |
| さんせいと反対の意見１時間 | ６ | 　賛成意見と反対意見を唱えたそれぞれの村の場所や意見の内容を地図や文書資料で調べ，つけかえに対するそれぞれの立場の人々の思いについて考えることができる。 |  |
| つけかえ工事のようす１時間 | ７ | 　大和川のつけかえ工事の様子をイラストや文書資料で調べ，つけかえ工事がすべて人の手でおこなわれ，わずか８か月で完成したことを理解することができる。 | **＊本時終末で，次ページP.92の「力を合わせて」を紹介し，授業以外で行う学習の説明をする。** |
| 力を合わせて１時間 | ８ | 　大和川のつけかえ工事の様子を工事の分担や工夫について地図や文書資料などで調べ， つけかえ工事は，多くの人員や費用を費やし，幕府を中心に岸和田藩，三田藩，明石藩などが工法を工夫しながら力を合わせておこなわれたことを理解することができる。 | ○つけかえ工事のはたらいた人の人数やかかった費用など，教科書などを使い調べる。（1時間）**＊各自が調べたノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認し，次時の導入に生かす。** |
| 新しい問題１時間 | ９ | 　つけかえ後の新旧大和川の川筋に住む人々の様子を写真や地図・文書資料で調べ，大和川のつけかえが人々の生活にあたえた影響を考えることができる。 | ※導入では，家庭学習で調べてきたことを生かし，展開を図る。 |
| 開かれた新田１時間 | 10 | 　つけかえ後の旧大和川筋の様子について絵図や地図，文書資料で調べ，多くの新田が開発され，新田では綿の栽培が広まり，河内木綿として発展していったことを理解することができる。 |  |
| 大和川のつけかえをげきにしよう２時間 | 1112 | 　大和川がつけかえられるまでのできごとやそれに関わった人々について，分かりやすく劇に表現し，発表することができる。 |  |
| **５　特色ある地いきのくらし** |
| １包丁づくりのさかんな堺市 | **９** |  |  |
| とっておきの地いきをしょうかいしよう２時間 | １２ | 　イラストや地図や写真の様子を見て，地域や調べ方，まとめ方についての計画を立てることができる。 |  |
| 切れ味のよい包丁１時間 | ３ | 　堺市の包丁づくりについて，資料などを使って調べ，プロの料理人が堺市でつくられた包丁を使っている理由を考えることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.108の包丁作りの歴史については，授業以外で行う学習の説明し，ノートのまとめ方を伝える。** |
| 包丁づくりはいつから１時間 | ４ | 　包丁づくりの歴史について調べ，堺市で包丁づくりがさかんな理由について考えることができる。 | ○包丁づくりの歴史についてP.108やインターネットで調べ，ノートにまとめる。（１時間）**＊各自がまとめたノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |
| 包丁ができるまで１時間 | ５ | 　動画や資料を調べ，包丁が店で売られるまでの流れについて理解することができる。 | ※授業の最初に，第４時でノートにまとめたことをふまえ，堺市で包丁づくりがさかんになった理由は何かを話し合うようにする。 |
| 「鍛冶」と「とぎ」の仕事２時間 | ６７ | 　「鍛冶」や「研ぎ」の職人が，どのような作業をしているかを調べ，職人の思いや願いについて考えることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.112の内容については，調べたり考えたりしたことをノートにまとめてくることを，授業以外で行う学習にすることを説明する。** |
| 堺市と包丁づくりと社会の変化１時間 | ８ | 　包丁づくりの変化について調べ，社会の変化とともに包丁づくりも変化していることを理解することができる。 | ○堺市の包丁づくりと社会の変化について，気づいたことや思ったことをノートにまとめる。（1時間）**＊各自がまとめたノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認し，次時の導入で活用を図る。** |
| 世界から注目される堺市の包丁１時間 | ９ | 　包丁づくりを守り続けるための取り組みを調べ，堺市の人々が包丁づくりを守り続けるために様々な取り組みをしていることについて理解することができる。 | ※授業の最初に，ノートにまとめたことをふまえ，世界から注目される堺市の包丁について調べ，話し合うようにする。 |
| ２ぶどう作りのさかんな柏原市 | **８** |  |  |
| 歴史あるぶどう作り１時間 | １ | 　資料から読み取ったことをもとに，柏原市でぶどう作りがさかんなことやぶどう作りの歴史を知り，柏原市のぶどう作りに関心を高めることができる。 |  |
| 柏原市のぶどう畑のようす１時間 | ２ | 　柏原市でぶどう作りがさかんな理由を地形などと結びつけて考えることができる。 |  |
| ぶどう作りの作業１時間 | ３ | 　ぶどう作りの主な作業について調べ，各作業の意味を考えることができる。 |  |
| 三つの作り方のひみつ１時間 | ４ | 　ぶどうの三つの作り方を調べ，そのよさや，ぶどう農家の工夫について考えることができる。 |  |
| ぶどうはどこへ１時間 | ５ | 　収穫後のぶどうの出荷先について調べ，販売方法の特色について考えることができる。 |  |
| へっていくぶどう畑１時間 | ６ | 　ぶどう畑が減っていく理由について調べ，ぶどう農家の取り組みについて理解することができる。 | **＊本時終末で，次ページP.120の内容については，調べたり考えたりしたことをノートにまとめてくることを，授業以外で行う学習にすることを説明する。** |
| ぶどう畑と古いまちなみを守り，生かすために１時間 | ７ | 　ぶどうの畑を守る取り組みと，古いまちなみを守る取り組みを関連づけて調べ，ぶどう畑を守ろうとする人々の思いや願いを考えることができる。 | ○「高井さんの話」を読み，ぶどう畑と古いまちなみを守る取り組みについてまとめ，自分の感想を書く。（1時間）**＊各自がまとめたノートを提出させ，一人一人の学習状況を確認し，次時の導入で活用を図る。** |
| 大阪府のぶどうとワイン産業の発てんをめざして１時間 | ８ | 　大阪府のぶどうとワイン産業を発展させるための取り組みを調べ，関係機関が品種改良やワインの分析作業などに取り組むことで，大阪府のぶどうやワイン産業の生き残りのために協力していることを理解することができる。 | ※授業の最初に，ノートにまとめたことをふまえ，大阪府のぶどうとワイン産業の発展について調べ，話し合うようにする。 |
| ３みんなが住みよいまちをめざす豊中市 | **７** |  |  |
| 豊中市の姉妹都市，サンマテオ市１時間 | １ | 　豊中市の国際交流について調べ，ほかにもどのような国際交流がおこなわれているか関心を高めることができる。 |  |
| 豊中市に住む外国の人たち１時間 | ２ | 　豊中市に住む外国人について調べ，多文化共生のための取り組みについて理解することができる。 |  |
| 多文化共生は地いきから１時間 | ３ | 　豊中市に住む外国人の悩みについて話し合い，それらの悩みなどに対してどのような取り組みがおこなわれているかを理解することができる。 |  |
| 居場所をつくるための取り組み１時間 | ４ | 　日本語の交流活動の取り組みについて調べ，単に言葉を学ぶのではなく，双方が，居場所となるような交流活動を目指している，とよなか国際交流協会の人々の願いを考えることができる。 |  |
| 地いきに住む一員として１時間 | ５ | 　小学校の外国語の体験活動について調べ，なぜ，地域に住む外国人が小学校で教えているのか考えることができる。 | **＊本時終末で，次ページP.79のポスターのつくり方を紹介し，授業以外で行う学習の説明をする。** |
| 観光客のためのガイドブックをつくろう２時間 | ６７ | 　大阪府の特色ある地域の学習を振り返り，学習したことをガイドブックにまとめることで自分の考えを深めることができる。 | ○大阪府のとっておきの地域を選び，観光客向けのガイドブックにまとめる。（１時間）**＊各自がまとめたポスターを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。** |